

緊急  
連絡

開講

# 世界教養講座・総合講座 「アジア共同体を考える」開講

例年多くの  
学生の受講してもらってきたリレー講義「アジア  
共同体を考える」を今年の秋学期も開催  
いたします。学会・実務の世界で活躍する学外  
からの講師と本学の教員が、グローバルな視角  
から今日のアジアが直面する問題を地域統合を  
切り口に論じます。是非とも受講ください。

日時

10/20

月

2時限目

場所

226 教室

題目

「なぜ EU が重要か」

講師

田中 俊郎 (慶応大学名誉教授)

リレー講義「アジア共同体を考える」講義案 (※講義テーマは仮題、順不同、敬称略)

田中 明彦 (国際協力機構理事長)

「日本とアジア共同体－開発援助の立場から－」

鳩山 由紀夫 (元内閣総理大臣、東アジア共同体研究所理事長)

「東アジア共同体の実現をめざして」

松長 昭 (笹川平和財団主席研究員)

「中央アジア・コーカサスにおける地域主義と  
共同体構築の可能性について」

曾根 康雄 (日本大学経済学部教授)

「アジア共同体を考える－人民元の国際化を考える－」

鄭 俊坤 (ワンアジア財団主席研究員)

「今、なぜアジア共同体なのか」

山本 吉宣 (東京大学名誉教授)

「東アジアの国際関係の変容～安全保障、経済、価値規範～」

石川 薫 (日本国際フォーラム専務理事)

「東アジア共同体論」

宮田 敏之 (東京外国語大学大学院総合国際研究院教授)

「ASEAN 共同体と東南アジア経済の発展」

羽場 久美子 (青山学院大学国際政治経済学部教授)

「アジアの共同シンクタンクネットワーク形成  
－欧州との比較」

高木 誠一郎 (日本国際問題研究所研究顧問) (交渉中)

「中国と東アジアの安全保障」

青木 保 (国立新美術館館長、元文化庁長官) (交渉中)

「東アジアの文化と日本」

渡邊 啓貴 (東京外国語大学大学院総合国際研究院教授、国際関係研究所所長)

「アジアとヨーロッパの地域統合の比較」

